
第 230 回松本歯科大学大学院セミナー

日 時: 2011 年 2 月 7 日(月) 17 時 00 分~18 時 30 分

場 所: 実習館 2 階 総合歯科医学研究所セミナールーム

演 者: 青木 和広 氏

(東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科硬組織薬理学・准教授)

タイトル: **TNF 受容体構造より設計された W9 ペプチドの作用**
— 骨吸収抑制から骨形成促進へ —

TNF 受容体 1 型細胞外ドメイン上のリガンド結合部位から設計された W9 ペプチドは、TNF α 作用に拮抗するだけでなく、RANKL に結合し、破骨細胞の分化や機能を抑制する。この W9 ペプチドの骨吸収抑制作用は、様々な骨吸収動物実験モデルを用いて検証されてきた。関節炎モデルにおいては、抗炎症作用と骨吸収抑制作用を併せ持つことも明らかとなった。最近、W9 ペプチドの骨形成促進作用が明らかとなった。この作用メカニズムは不明だが、TNF α 欠損マウスを用いた異所性骨石灰化モデルの結果から TNF α の抑制作用では説明できないことが分かってきた。今後の研究の方向性に関して先生方の貴重なご意見を承りたい。

担当: 硬組織疾患制御再建学講座 宇田川信之